

みと

——	主要道路	■	開けた土地
——	道	●	池・小川
---	小 道	○	が け
---	小 径	■	田 畑
■	建造物	■	果樹園
□	柵	+	鉄塔
		x ○	小建造物
		■	通行禁止区域
△	スタート	◎	ゴール

2009茨城大会(144MHz)での 私の判断と行動

2009年11月22日(日)
於 茨城県水戸森林公園

安島 巧

縮 尺 1 : 10,000

等高線間隔 10 m

水色の線 磁北線

0 150m 750m

初めに

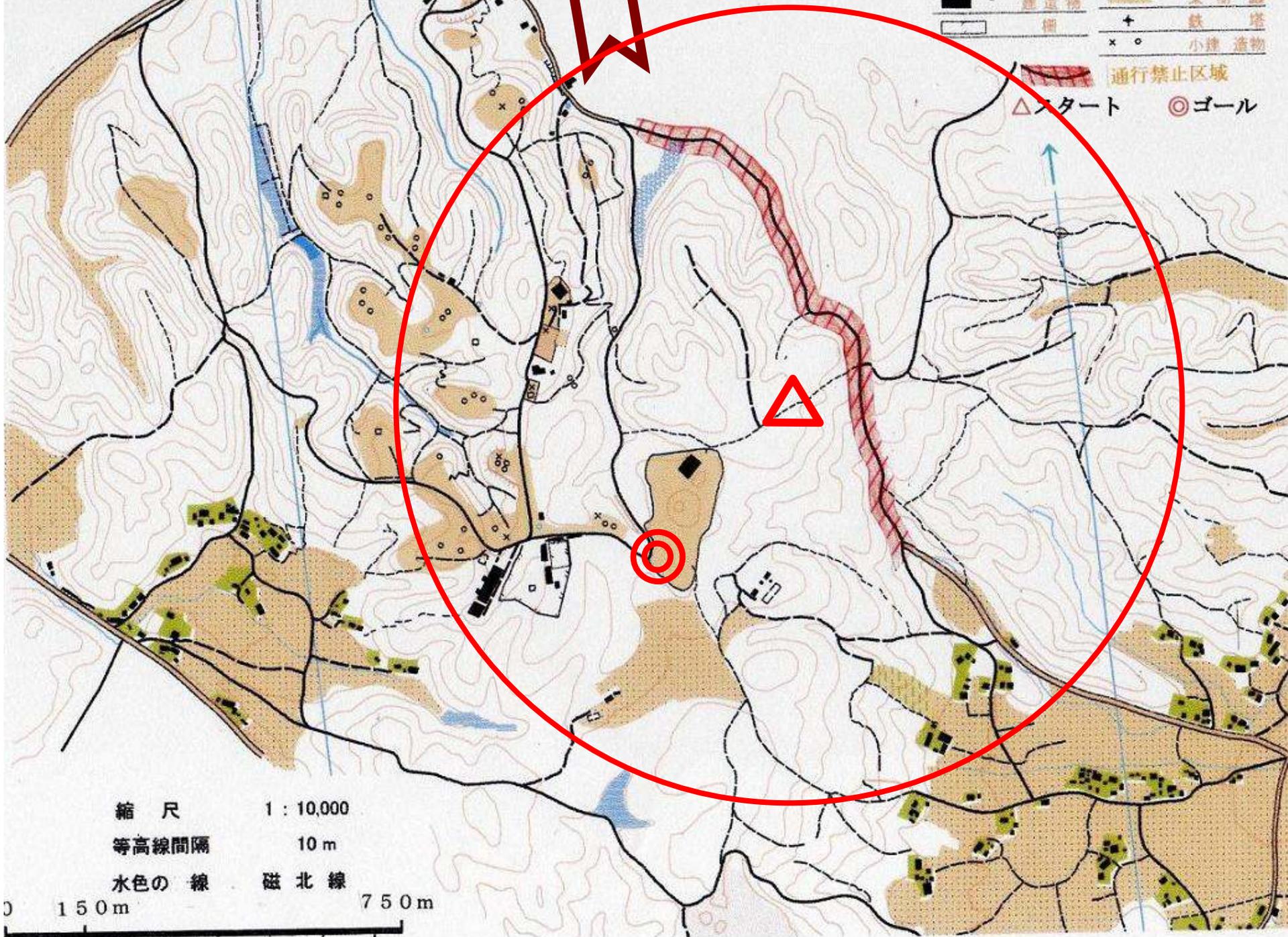
このドキュメントは、ARDF競技に参加したときに、私がどういう場面でどういう判断をしたかを記憶を頼りに記録したものです。

従って、「こうすべき」という正解を記載したものではありません。

ARDFに参加した一競技者の話として、主に初心者の皆さんの役に立てられればと思って作成いたしました。

あなたならどう攻めますか？

- | | | | |
|--|--------|------|-------|
| | 主要道路 | | 開けた土地 |
| | 道 | | 池・小川 |
| | 小道 | | がけ |
| | 小径 | | 田畑 |
| | 建造物 | | 果樹園 |
| | 柵 | | 鉄塔 |
| | | | 小建造物 |
| | 通行禁止区域 | | |
| | △ | スタート | |
| | ◎ | ゴール | |



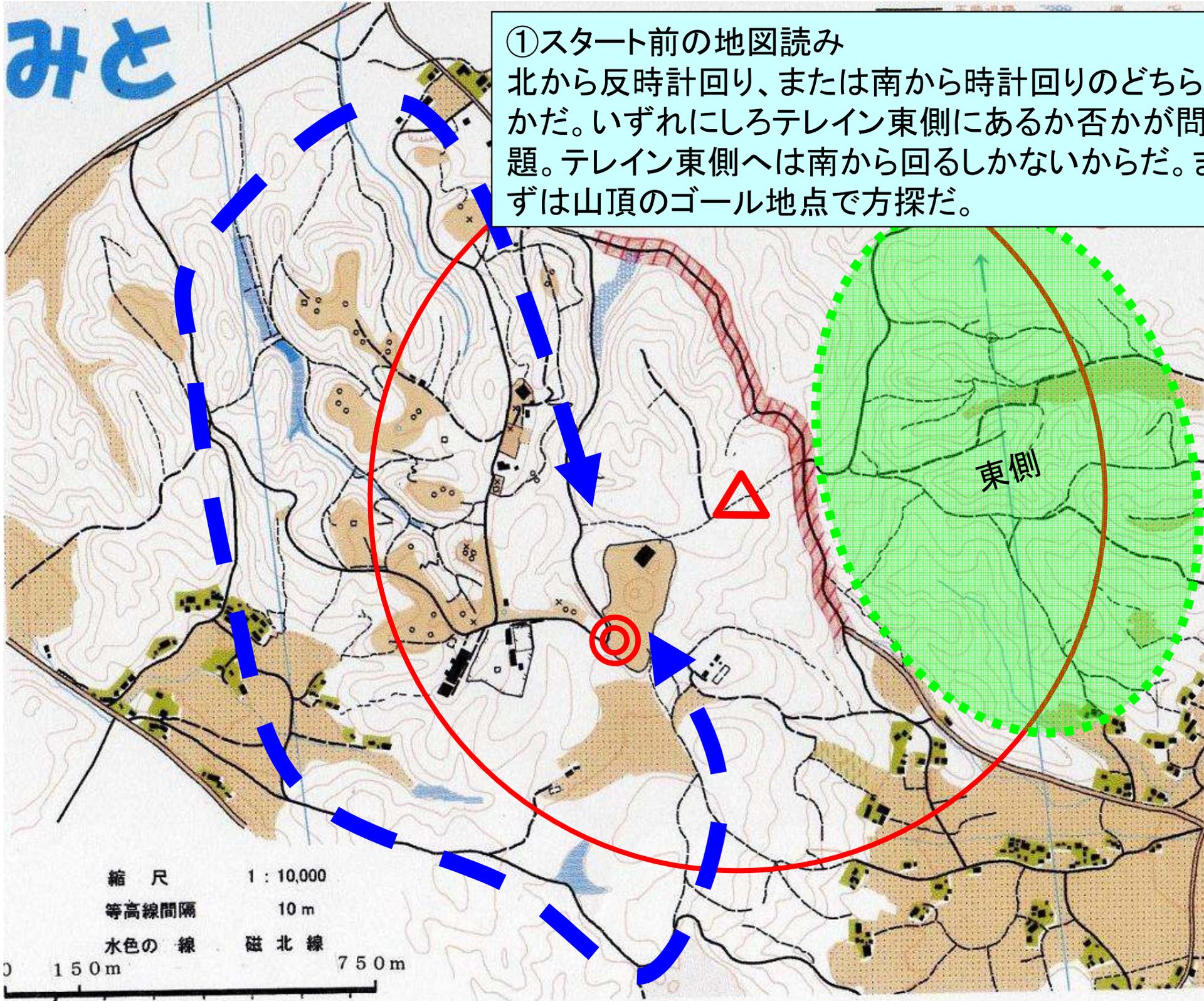
縮尺 1 : 10,000
等高線間隔 10 m
水色の線 磁北線

0 150m 750m

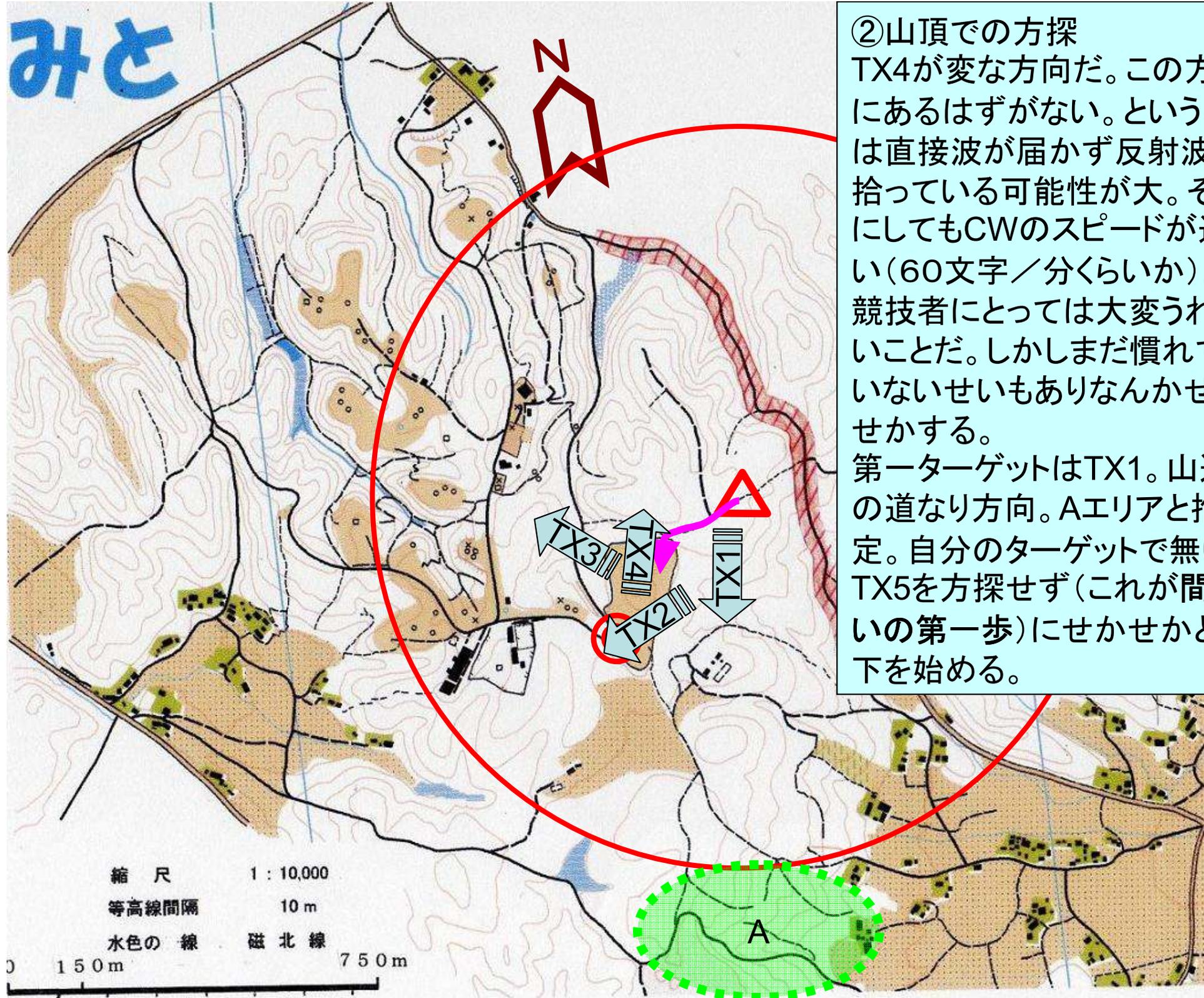
みと

①スタート前の地図読み

北から反時計回り、または南から時計回りのどちらかだ。いずれにしろトレイン東側にあるか否かが問題。トレイン東側へは南から回るしかないからだ。まずは山頂のゴール地点で方探だ。



みと



②山頂での方探
TX4が変な方向だ。この方向にあるはずがない。ということは直接波が届かず反射波を拾っている可能性が大。それにしてもCWのスピードが速い(60文字/分くらいか)。競技者にとっては大変うれしいことだ。しかしまだ慣れていないせいもありなんかせかせかする。
第一ターゲットはTX1。山道の道なり方向。Aエリアと推定。自分のターゲットで無いTX5を方探せず(これが間違いの第一歩)にせかせかと南下を始める。

縮尺 1 : 10,000

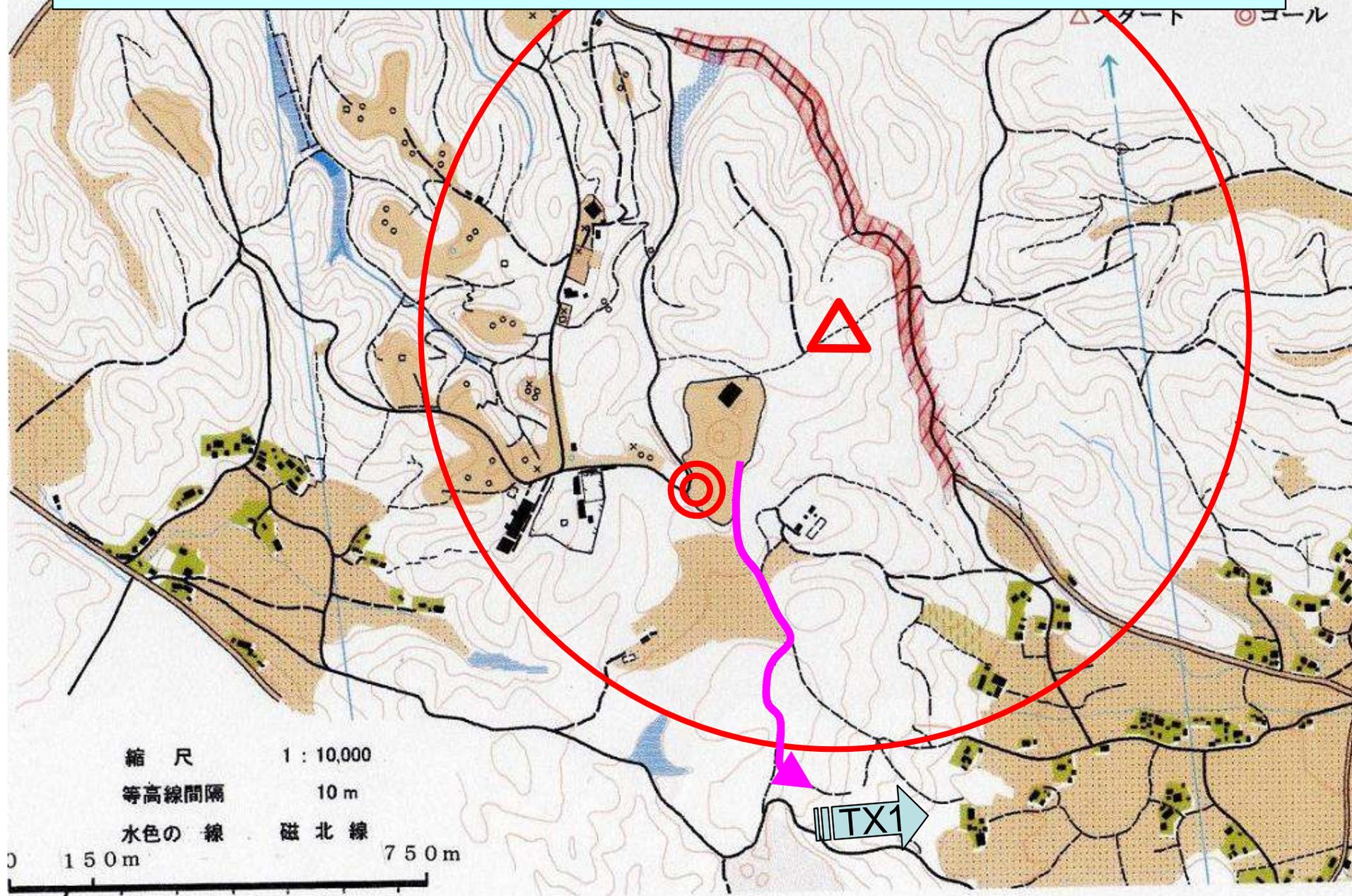
等高線間隔 10 m

水色の線 磁北線

0 150m 750m

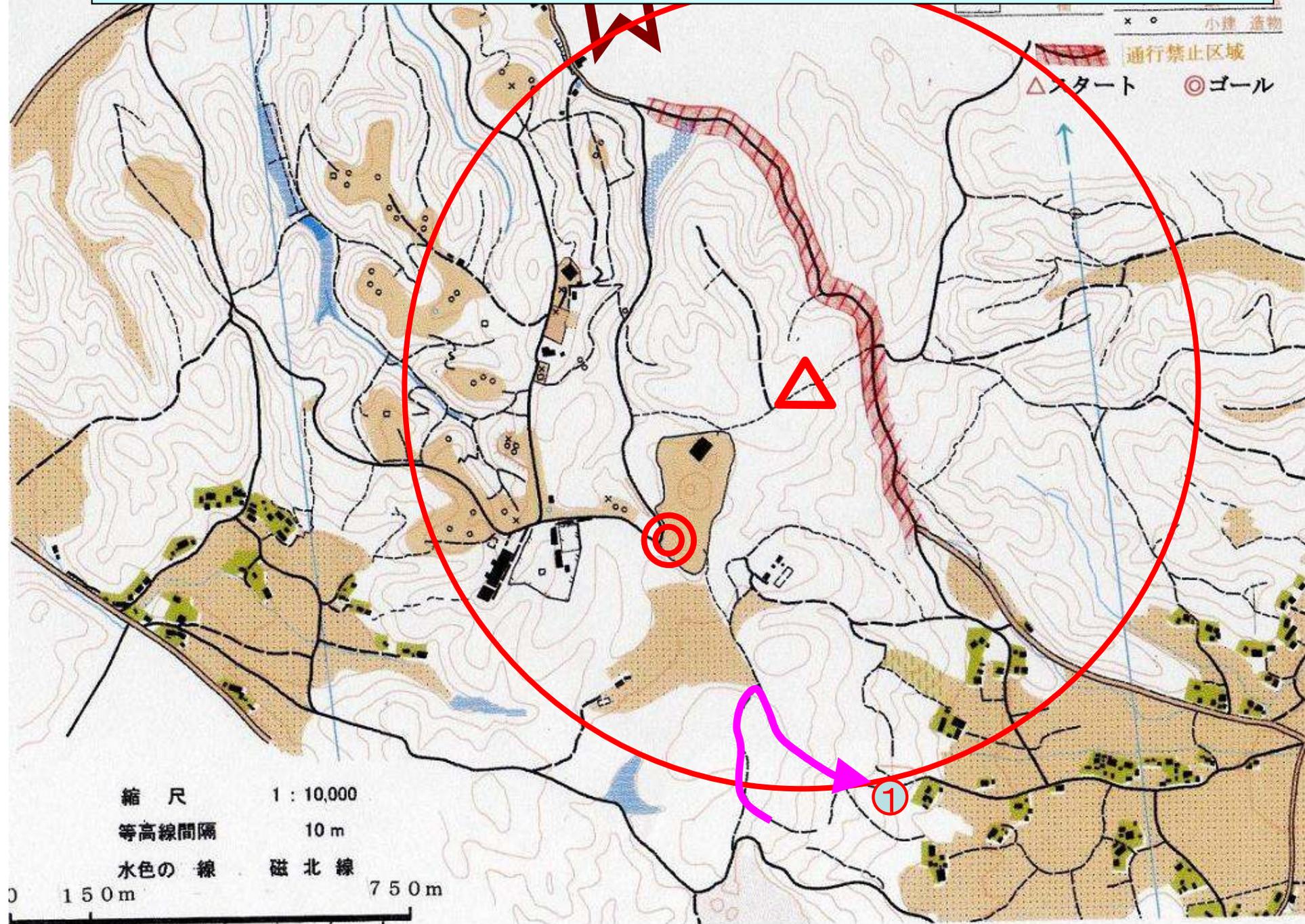
③戻る

AエリアでTX1を聞く。やられた。一本北側の道だ。そこへ行くルートは20mほど道が途切れている。藪コギを覚悟して進んでみるが、まもなく道そのものが良くわからなくなる。これは危険だ。仕方なく戻ることにする。



④TX1

分岐まで戻り南下する。目視でTX1ゲット



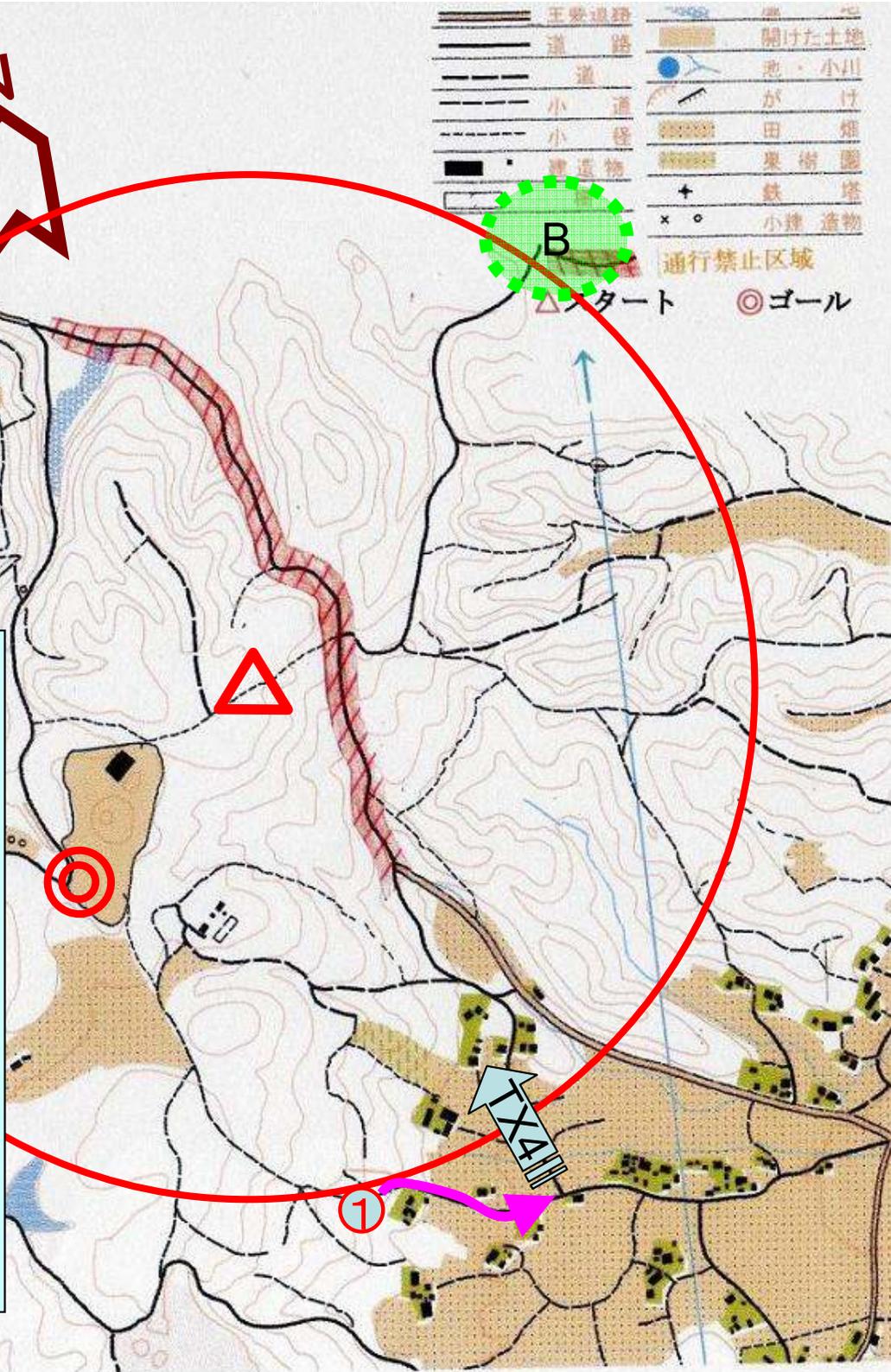
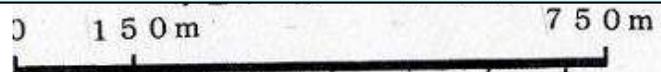
みと

ここにはTX5が
あるはず

B

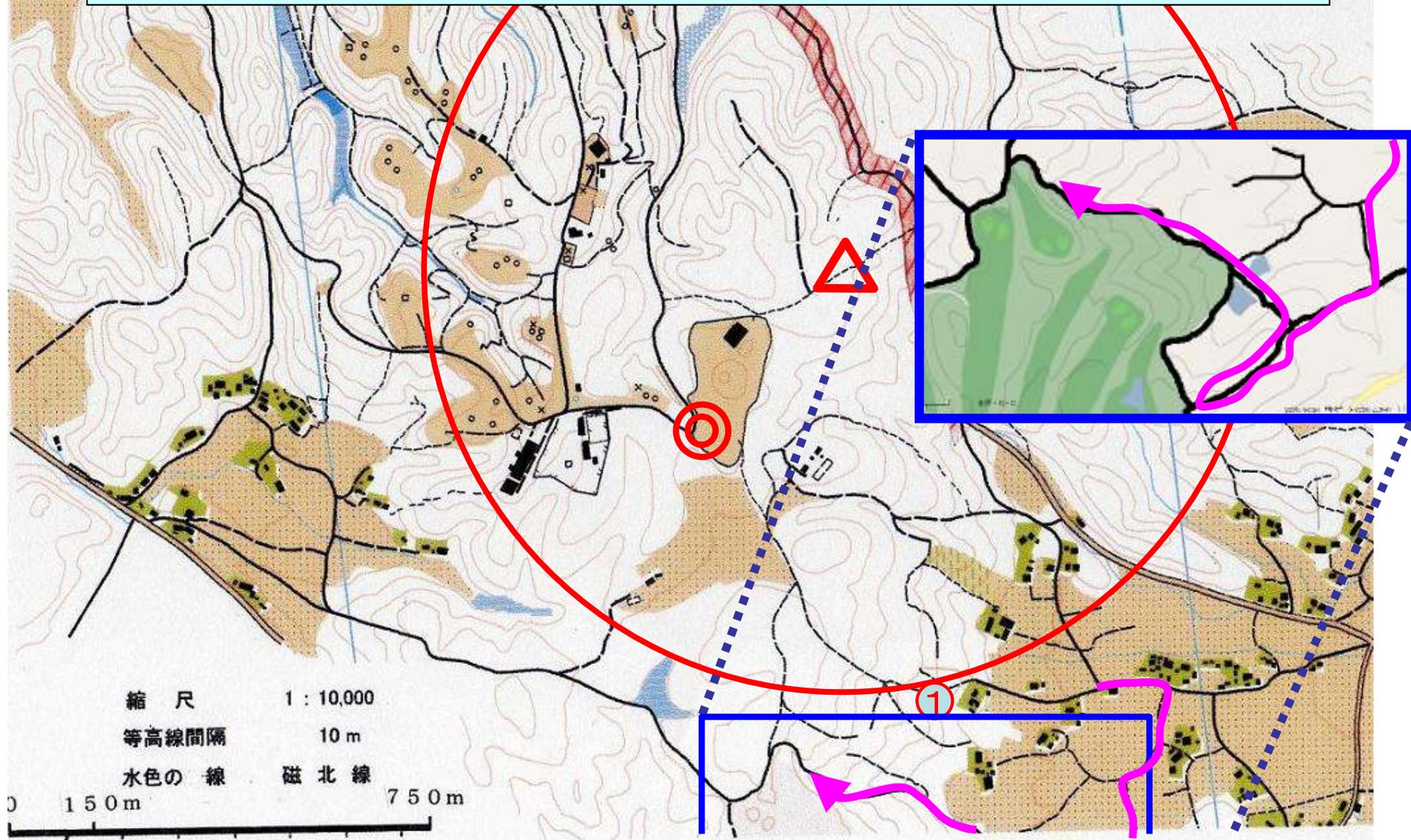
———	主要道路	■	開けた土地
———	道	●	池・小川
---	小径	○	がけ
---	小径	■	田畑
■	建物	■	果樹園
+	鉄塔	+	小建造物
○	ゴール		
△	スタート		
---	通行禁止区域		

⑤そのまま山を降りる
自分のターゲットであるTX4がトレイン
東側にある可能性があることと、山に戻
りたくないという意識でそのまま山を降り
ることにした。交差点でTX4を聞く。この
方向はトレイン東側とは言えない。しか
しスタート円の反対側にはTX5があるは
ず(実はこれは前日の記憶)。ということ
はBエリア?こんなところ行けるわけがな
い。TX4はあきらめざるを得ない。そこで、
一瞬地図外に出てしまうが、トレイン西
側に向かうことにした。



⑥痛恨のミスコース

地図外に出てすぐ道路に入り、西に向かう。ところが右側にゴルフ場が。えっそんなはずは。道の方向をコンパスでチェック。しまった道が違う。さっきの分岐か！道なりと思っていたのは間違いだった。あわてて分岐まで戻り正しい道を進む。



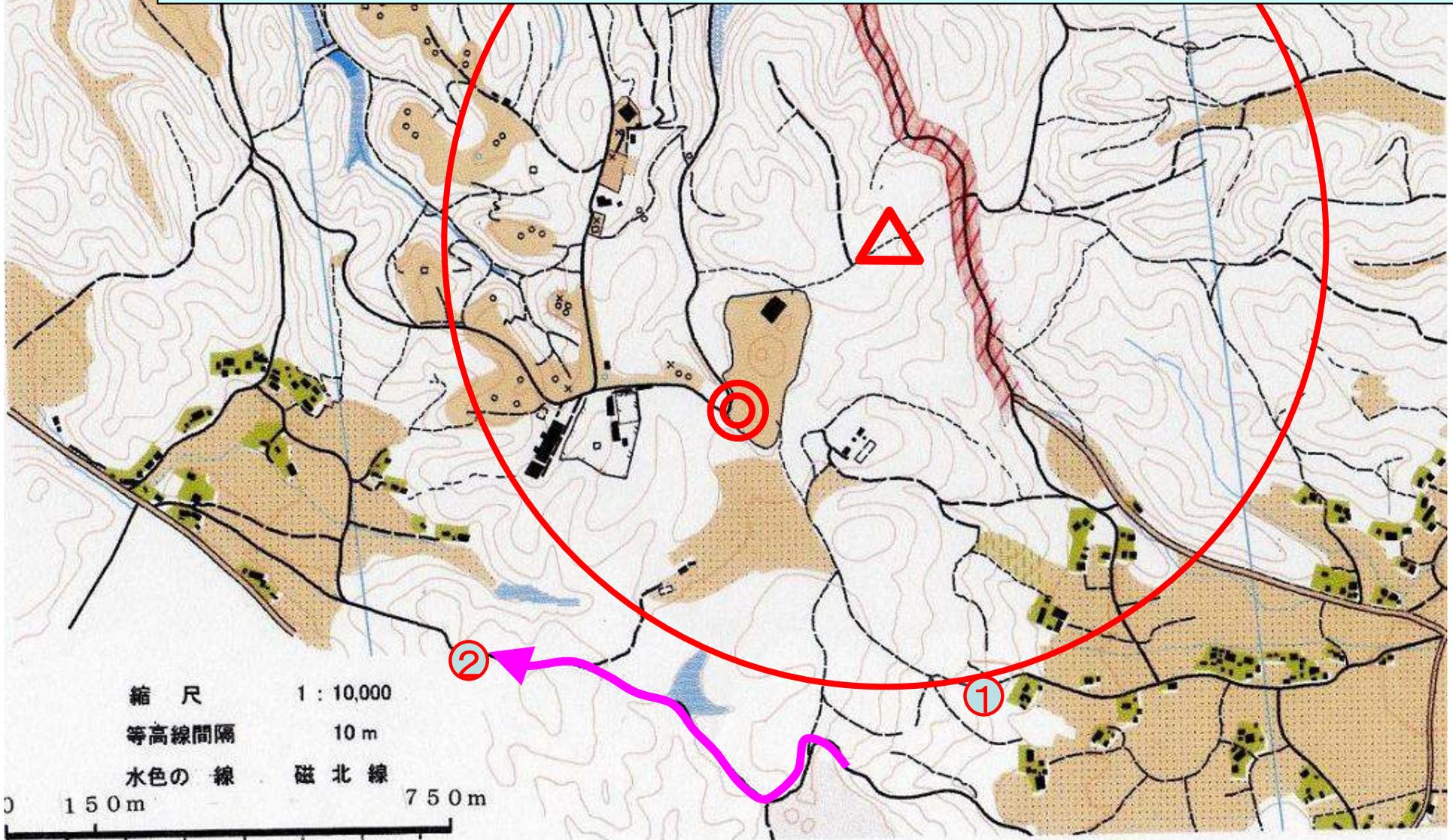
みと

N

———	主要道路	■	開けた土地
———	道	●	池・小川
---	道	○	がけ
---	小道		

⑦TX2

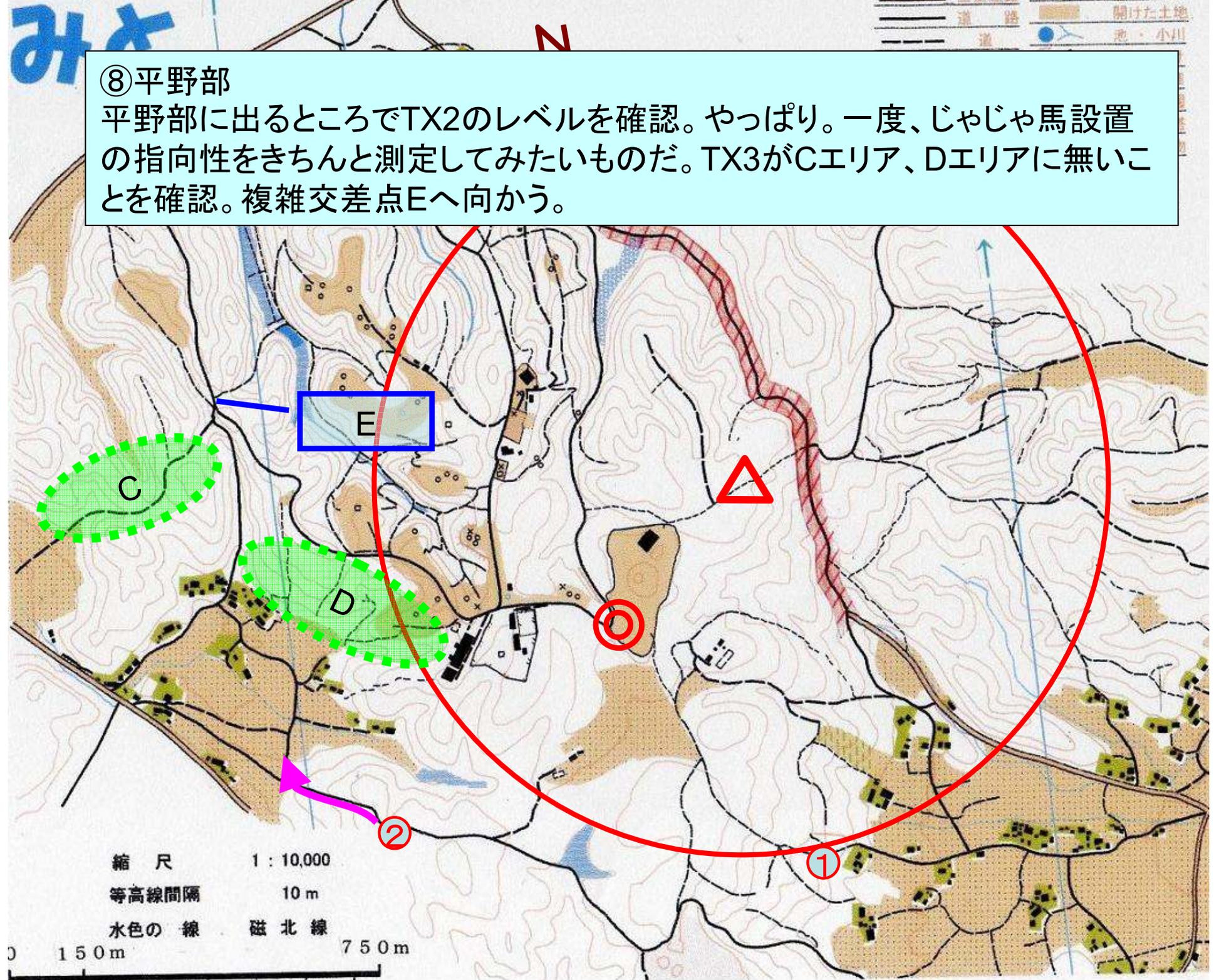
TX2に近づいてきた。でもまだ数百mはありそうだと思っていると前方で人の出入りが見える。でもそんなに近いはずはない。念のため覗いてみるとフラッグがある。立ち木に立ってかけてあるアンテナを見て納得。TX2ゲット



主要道路 開けた土地
道路 池・小川

⑧平野部

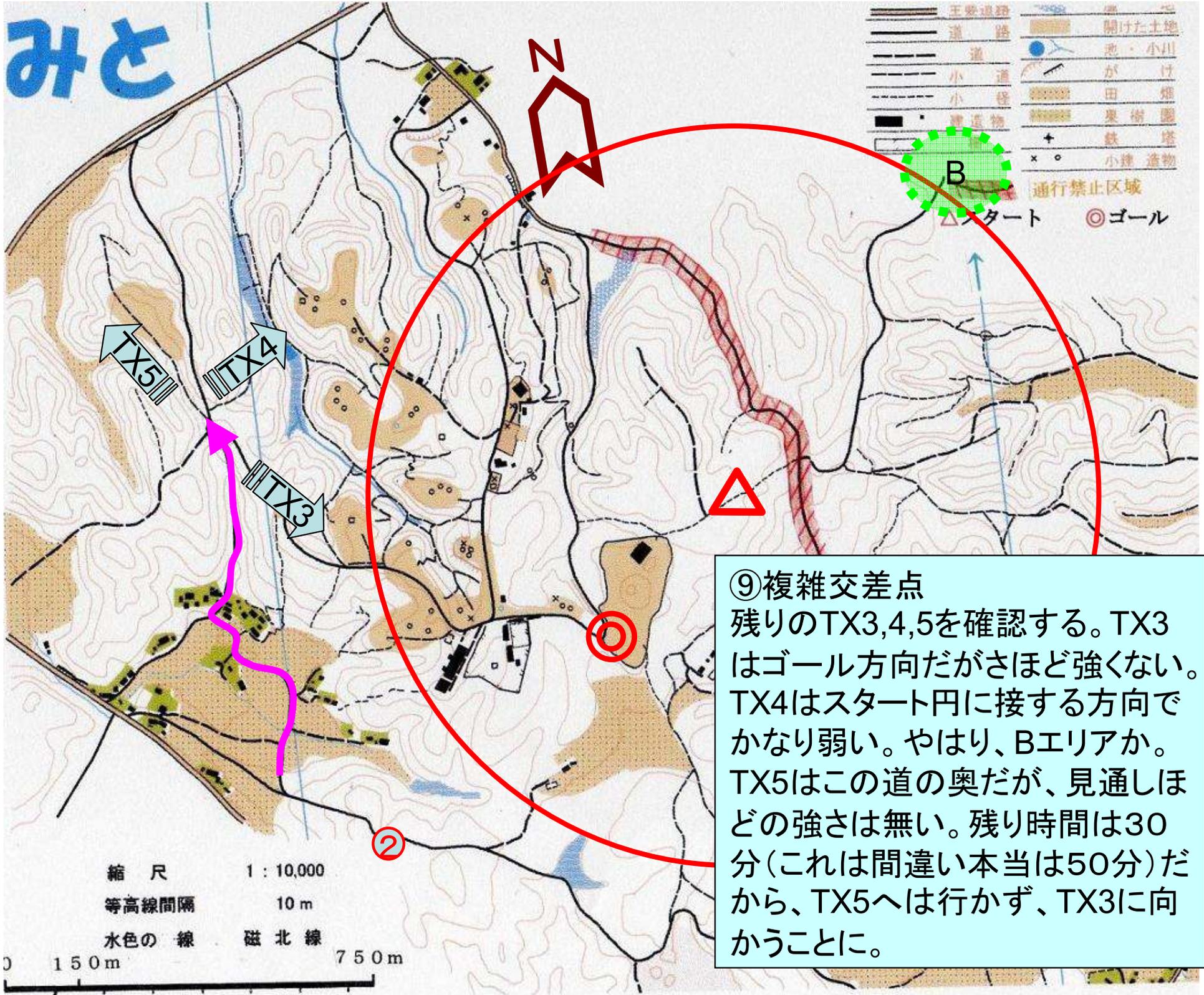
平野部に出るところでTX2のレベルを確認。やっぱり。一度、じゃじゃ馬設置の指向性をきちんと測定してみたいものだ。TX3がCエリア、Dエリアに無いことを確認。複雑交差点Eへ向かう。



縮尺 1 : 10,000
等高線間隔 10 m
水色の線 磁北線

0 150 m 750 m

みと

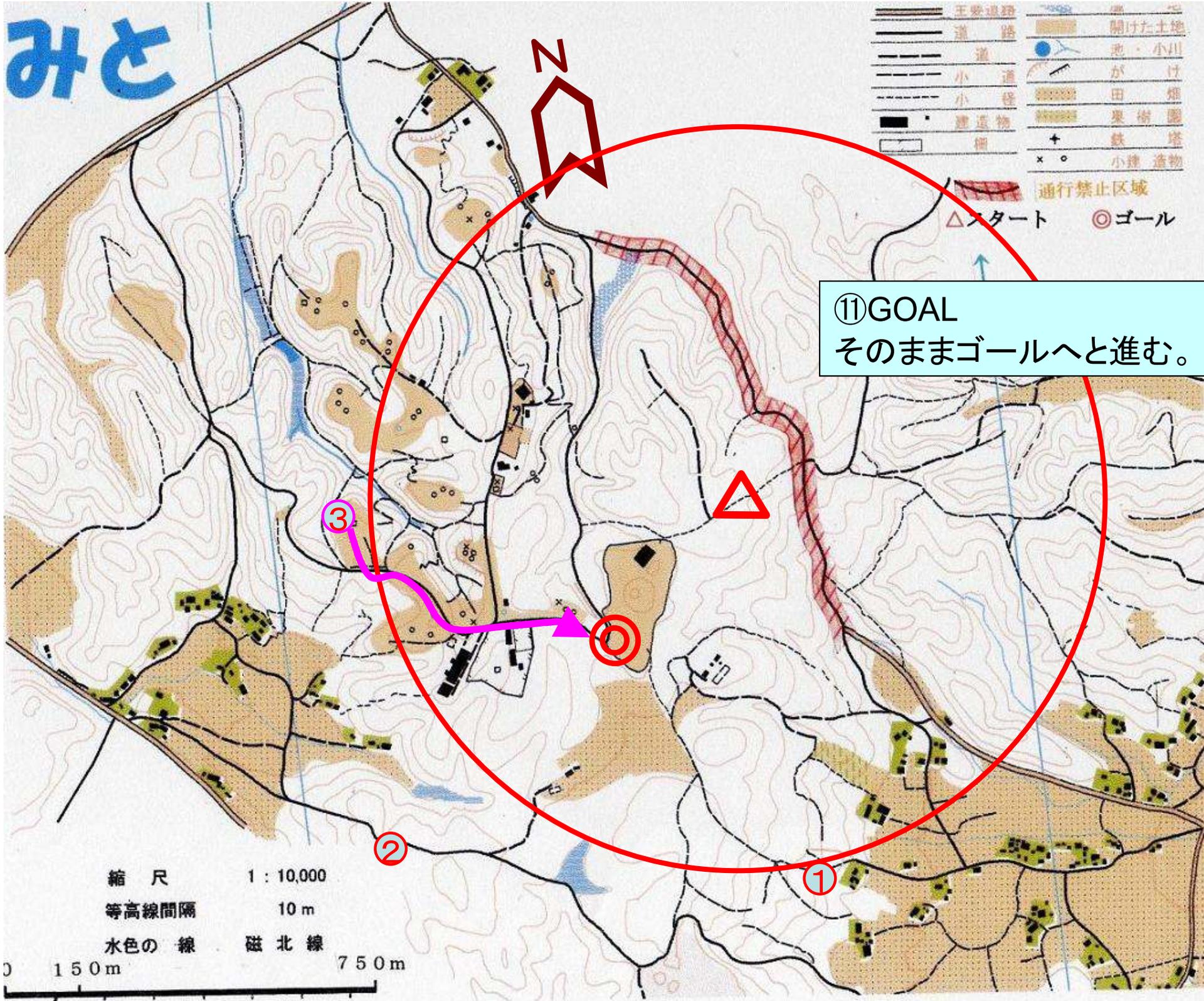


⑨複雑交差点
残りのTX3,4,5を確認する。TX3はゴール方向だがさほど強くない。TX4はスタート円に接する方向でかなり弱い。やはり、Bエリアか。TX5はこの道の奥だが、見通しほどの強さは無い。残り時間は30分(これは間違い本当は50分)だから、TX5へは行かず、TX3に向かうことに。

みと

	主要道路		開けた土地
	道		池・小川
	小 道		が け
	小 径		田 畑
	建 物		果 樹 園
	柵		鉄 塔
			小 建 物
	通行禁止区域		
	△	スタート	
	◎	ゴール	

①GOAL
そのままゴールへと進む。

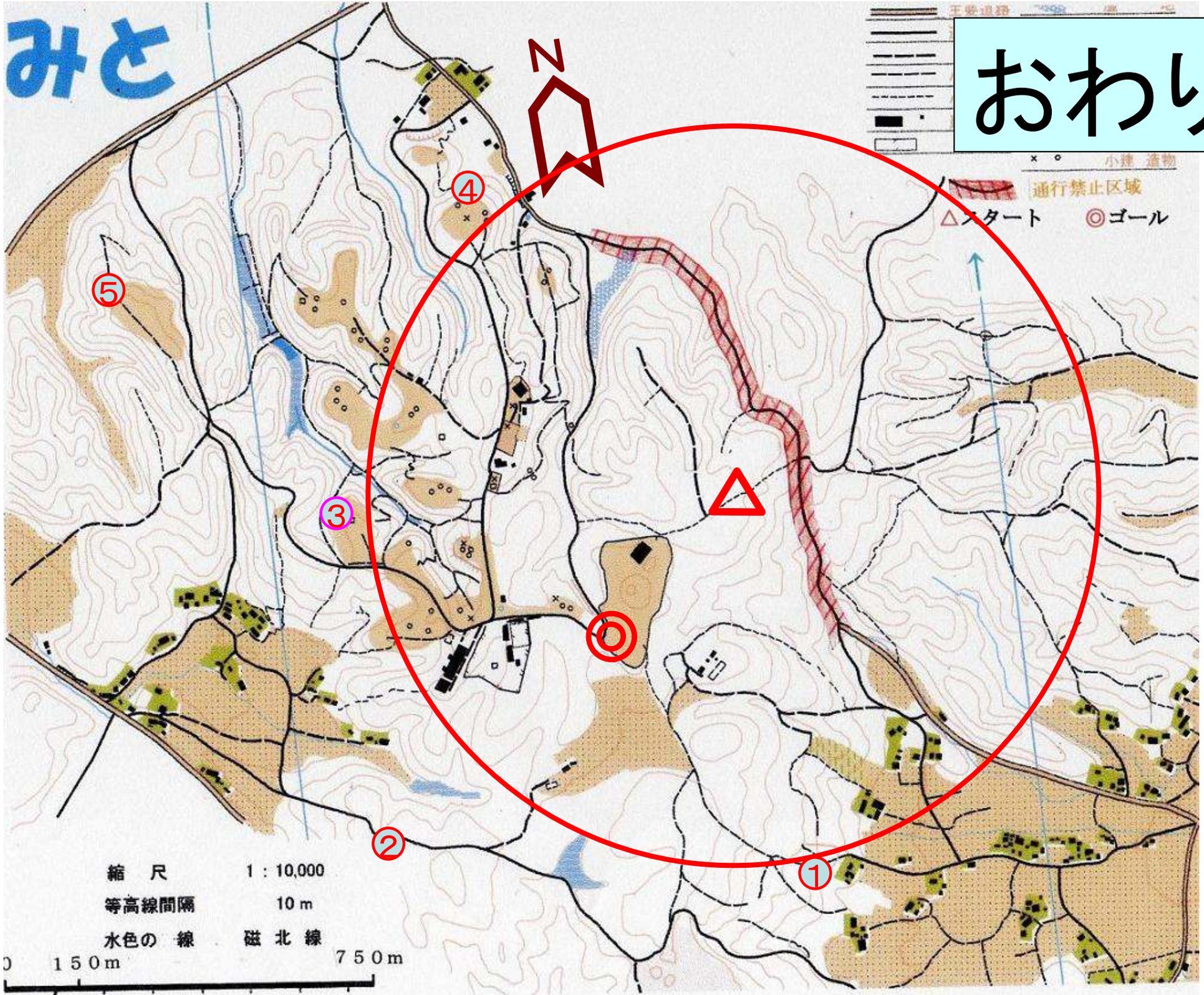


縮 尺 1 : 10,000
等高線間隔 10 m
水色の 線 磁 北 線



みと

おわり



■反省

今回は、数々の失敗があった。

- ①初測でTX5を方探しなかったこと。結果、TX5の場所を思い込みしており、よってその地点にはTX4はないと考えていた。
- ②ミスコース。地図形状のみで判断して、方位を見ていなかった。
- ③時間間違い。3番スタートなので正時に対して10分差があることを気にして、2時間の制限時間から10分引いていた。(本来は+10分)
- ④TX5の位置を方探したとき、思い込んでいた位置と違っていた事実から、TX4の位置を考え直すべきだった。

以上はいずれも冷静に考えていればよかった話。複数回経験しているトレインであることもあり、慢心していたようだ。
基本に忠実に行かなければ...

少なくとも複雑交差点で③と④に気づいていれば、TX4,5もゲットできていた可能性も十分にあった。